CV
CareerVision
[キャリアヴィジョン] Vol.03
2012.12.1
OSAKA UNIVERSITY OF ECONOMICS AND LAW
大阪経済法科大学／経済学部・法学部

特集01：産業界の第一線の話を聞く

逆境の中から200億円企業を生みだした実業家からのとっておきのアドバイス！

初年次から将来の進路探索を目的に、キャリア形成科目「キャリア開発Ⅰ・Ⅱ」を開講。今回の授業では、産業界の第一線で活躍する方を招いての講演会を実施しました。そのトップバッターは、WDBホールディングス社長の中野敏光氏。「幸せな人生とは何か」「学生時代にしておくべきこと」などについて、波乱にとんだ人生経験を語っていただきました。

中野　敏光氏

Toshimitsu Nakano Profile

WDBホールディングス株式会社 代表取締役社長

●WDBホールディングス株式会社　代表取締役社長
ほか子会社等10数社の取締役兼務。
●グループ会社／・WDB株式会社・WDBエウレカ株式会社・ミドルキャリア株式会社・ポスドクスタイル株式会社・WDB Singapore Pte. Ltd.・WDB機能化学株式会社・株式会社WDB環境バイオ研究所・WDBアイシーオー株式会社・WDBユニバーシティ株式会社・WDBシステムズ株式会社・WDB事業承継パートナーズ株式会社・WDB独歩株式会社
●姫路商工会議所副会頭●関西学院大学 特定プロジェクト研究センター「都市創造研究センター」客員研究員　ほか要職多数

私は、現在、WDBホールディングスをはじめとする13のグループ会社を率いており、年商は225億円に達しました。
私が会社をつくったのは27歳のときですが、それは医者から「余命は、長くて10年、短かければ5年」と宣告されたことがきっかけです。私が死んでも妻子が食べていけるようにするためには、会社をつくるしかなかったという思いでした。人間は逆境のときほど、最も成長します。私も、余命宣告を受けるという逆境に立ち向かいました。皆さんも困難に直面しても、自分を成長させるための機会と受け止めてもらいたいと思います。
人生というのは、自己責任です。人生を10年刻みで考えると、20代は、一生懸命学び吸収することで、自分の基礎をつくる時期です。30代は、社会から期待されて与えられた仕事・課題をこなす期間です。40代は部下を指導・育成して、50代から60代にかけては大きな組織を動かして、人から尊敬される人間にならなくてはいけません。それが、私の考える10年刻みで見た素晴らしい人生設計です。自分のやりたいことができて、それが社会や周囲から認められる、それが本当の幸せな生き方だと思っています。
職業の選択にあたっては生涯賃金を考えてください。世間では、大手上場企業で正社員として働いている人の生涯賃金が約2億6千万円、非正規雇用の場合は約8千万円と言われます。8千万円を40年間で割ると平均年収200万円です。一方、2億6千万円なら平均年収は650万円です。この違いの意味をしっかり考えてください。
最後に、就職活動を迎えた時期に何をしておくべきか。一つは学生時代にしかできないことを行ってほしい。もう一つは社会人になる準備をしっかりと行うことです。社会人になると、遅刻も病欠も許されません。そんなことをすると、時間を守ることができない、健康管理もできない幼稚な人間だと評価されてしまいます。ですから、社会人になるための準備は大切なことです。幸せになるかどうかは100%自分自身にかかっています。皆さんもこれからの20代、しっかり自分の基礎を築いて、豊かな人生を送っていただきたいと思います。

充実したワークライフは、前向きな思考と態度から生まれる。

OSAKA UNIVERSITY OF ECONOMICS AND LAW

OB interview.

大阪経済法科大学独自のSコースで夢をつかんだ先輩！司法試験最終合格！

弁護士になる夢を叶えるため、大阪経済法科大学へ入学した今井さん。Sコースを受講し、1年生から法科大学院進学に向けた勉強に取り組みました。2008年本学を卒業と同時に、北海道大学法科大学院へ進学し、2012年9月の司法試験で最終合格！夢へと大きく近づいた今井さんに、大阪経済法科大学だからこそ得られた学びのメリットについてお伺いしました。

今井武大さん

Takehiro Imai Profile

2012年　司法試験最終合格
2011年3月　北海道大学大学院法学研究科法律実務専攻卒業
2008年大阪経済法科大学　法学部卒業
滋賀県　比叡山高等学校出身

大きな魅力だった経法大の法学部特別奨学生制度。

弁護士になりたいと初めて意識したのは、高校3年生になって進路を考えなければいけなくなった時のこと。もともと人の役に立つ仕事をしたいと考えていたので、法律のエキスパートになれば困っている人達を助けられるのではないかと思ったんです。
そこで、法学部のある大学を色々と探し、最終的に「ここだ！」と思ったのが、大阪経済法科大学でした。最大の魅力は、なんといっても初年度の学費が全額免除になる特別奨学生制度。しかも、次年度以降も成績次第で授業料が半額免除になる制度もあると聞いたので、ここしかないと思いました。さらに、4年間受講料無料で受けられるSコース（特修講座）の法職講座もあり、大学以外に専門学校に通わなくても法科大学院合格に向けた試験対策ができるのも魅力でした。専門学校に通う時間もお金も節約でき、Wのメリットです。弁護士になるためには、大学卒業後に法科大学院への入学も必要だと考えていたので、できるだけ学費は抑えておきたかった。だから、これらはとても嬉しい制度でした。もちろん、そのためには優秀な成績で入学しなければならなかったので、勉強も猛烈に頑張りました。

Sコースは先生との距離が近く密度の濃い学習環境。

Sコース（特修講座）は4年間受講料無料で、かつ専門知識を1年生から段階的に学んでいけます。私は適性テストと小論文が苦手だったので、その2つを重点的に学びました。適性テストは何度も繰り返して模擬試験を実施してくださるのが効果的でした。また、小論文に関しては何通でも丁寧に添削してくださるので、ダメな部分がよくわかってとても参考になりました。どちらも専門学校から講師が来てくださいますし、少人数制だったので先生との距離が近く、なんでも質問できるという環境が良かったですね。Sコースでしっかり対策したおかげで、北海道大学大学院法学研究科法律実務専攻に進学。大学院に入ってからも司法試験合格に向け、継続的に勉強しました。机に向かう時間がさらに増えて、生活の中心は勉強という感じでとことんやりましたね。

夢に向かって進んでいく実感がモチベーションになる。

大学院卒業後、一度目の司法試験はあえなく不合格。司法試験の難しさを思い知り、もっと努力しなければと、大いに反省しました。気持ちを入れ替えて勉強を続け、今年、念願の司法試験合格を手にできました。弁護士になろうとはじめて思った日から変わらぬ思いを胸に、夢に向かって着実に歩みを進めている実感があるから楽しいですね。大阪経済法科大学は、頑張ろうとする人をしっかりと支援してくれる大学です。みなさんも自分の夢を叶えるために、一歩ずつ着実に頑張ってくださいね。

2014年卒 就活スタート特別企画

12/15マイナビ就職EXPOへ、直行バス（無料）でGO!

大学団体入場バス 申込受付中!（3年生対象）

・12月15日（土）、インテックス大阪で開催（10時開始）される就職EXPO会場まで、直行バス（無料）を運行します。

当日は、大手有名企業150社以上が集結!

八尾駅前キャンパス発・・・・・・・・・・・・ AM8:15集合
近鉄難波駅（南都銀行前）・・・・・・・・・・ AM8:45集合

団体受付で入場も楽々!

※現地到着後解散、帰路のバスはありません。申込は、キャリア支援課まで、予約は先着順、定員になり次第締切。

キャリアヴィジョン

Career Vision

いま必要なことをやる！それが就職活動成功の秘訣。

<日程> 11/1（1日目）

就勝実践Camp

つかめ！“成功の就活” 熱い思いが結ぶ 白熱、感動、交流の3日間。

就職活動解禁日12月1日が秒読み段階に迫った11月1日～3日、大阪コロナホテルにおいて開催された「就勝実践キャンプ」。3年生、110人が集結し“成功の就活”を手にするために、バラエティに富んだプログラムに参加しました。就職活動の基本、自己分析の方法、面接対策、グループワーク、パネルディスカッション…etc.盛りだくさんのメニューをこなす中で、参加学生たちは自信を深め就活に挑む姿勢を確立。現状を変革（Change）し、未来に挑戦（Challenge）し、新しい自分を創造（Create）するイベントの模様をリポートします。

就勝実践Camp プログラム紹介

開会挨拶と
ビジネスマナー対策（男子学生）：
柳 修一 キャリア支援課長

就活の基本を知る

業界研究、面接対策A to Z

納得のいく就職活動を行うために開催された「就勝実践キャンプ」。その目的は、就活の基本をその手につかむこと。まず自身の課題解決の能力を身につけること。こうあるべき理想と現在の自分とのギャップを発見し、それを埋める方法を見つけ出すとともに、その手法を体得することが大切です。そして、社会人になる「覚悟」を身につけることです。近年、せっかく就職しても3年以内に退職してしまうケースが目立っています。このようなミスマッチを防止するために、本学キャリア支援部の講師陣は講演を行いました。具体的には就職活動の流れと業界研究の方法、面接試験対策と、深く踏み込んで学生たちにアドバイス。明日から実践できる話に、学生たちは前のめりに聞き入っていました。

就活の流れと業界研究：
太田 昌植
キャリア支援課係長

面接対策の基本：
江川 充彦 キャリア支援課係長

自己分析 自分の長所・短所を知る

TEGⅡ（エゴグラム）で自身を5つに整理

自己分析に有効なツール「TEGⅡ（エゴグラム）」を使って、学生たちは自分の長所・短所を再確認しました。このテストでは①CP（父性）、②NP（母性）、③A（合理性・判断力）、④FC（自由の子ども）、⑤AC（空気の読める人）の5点に自身のキャラクターを整理・分析するというもの。テストの結果、長所を就活に活用することはもちろん、短所を改善するアクションを起こし、その点を面接試験などでアピールすることを学生たちは学習しました。いずれにせよ自己分析は客観的に自分を見つめながら、自身を売り込むための“強み”が何かをあらためて知る機会。ガイダンスを終えた学生たちは、次のステップに進むきっかけを得たようで、満足な表情でプログラムを終了しました。

自己分析を再点検・心理テスト：
笹井 恵子教養部准教授

3日間で、自分が生まれ変わりました。

●丸尾和哉くん 法学部3年生
岡山県 興譲館高等学校出身

自己分析、ビジネスマナー、企業の方による模擬面接。すべてに厳しく指導していただいたキャンプで、就職活動の不安がなくなりました。

ビジネスマナー対策

第一印象で、内定を勝ち取る。

ネクタイの締め方からお辞儀まで、就勝Campで徹底指導。
（就活 虎の穴道場！を見てください）

ビジネスの実践知識を学ぶ

企業研究キーワード

Vol.3「M&A」 友好的「M&A」と敵対的「M&A」がある。

Mergers（合併） & Acquisitions（買収）の略で、文字通り、企業の合併・買収のことです。M&Aは、事業の再編をスピーディに行い、競争力を強化するために行われます。経営権の移転を伴う「狭義のM&A」には、合併として「吸収合併」「新設合併」、買収として「株式買収」「資産買収」があります。これに対して経営権の移転を伴わない「広義のM&A」には、「資本参加」「合弁設立（共同出資会社の設立）」「業務提携」があります。ニュースでよく話題になるのは、敵対的な「狭義のM&A」です。

読めるかな？

漢検に挑戦！

飛耳

ヒント：4字熟語。 答えは虎の穴道場の下

知っておきたい

時事問題講座

Vol.3 シャープの経営危機問題

日本を代表する家電メーカーの一つ、シャープが存続の危機に立たされている。2012年度の業績見通しが、4500億円の最終赤字となった。その原因として、円高とグローバル競争の激化で収益が悪化したことが挙げられるが、液晶事業での成功体験が一転して足かせになったことも見逃せない。期待されていた海外企業の鴻海（台湾）との事業提携も暗礁に乗り上げたままだ。グローバル競争の下では、日本の大手有名企業といえども、将来を楽観できないといえる。企業選びには、知名度よりも将来性が重要な時代になっている。

就活 虎の穴道場

第3回 ビジネスマナー編

心得1 新卒らしさ

元気のよい第一印象が決め手。

企業が、新卒者を採用するのは、組織を活性化するためです。そこで求められるのが、爽やかで、清潔で、活きのいい学生です。身だしなみに気を配り、声は大きく、ハキハキと、そして、しっかりお辞儀できることが重要です。

心得2 お辞儀

お辞儀の種類を知ろう。

お辞儀には「会釈」「敬礼」「最敬礼」の3種類があります。しかし、就職活動で必要なのは、「会釈」と「最敬礼」だけです。「敬礼」をするつもりでお辞儀が浅くて失礼になることがあるので、「会釈」以外は、すべて「最敬礼」をお勧めします。

15度…会釈：略式のお辞儀で、親しい人や狭いところ、動きがある時などに

30度…敬礼：一般的な挨拶で、送迎時などに

45度…最敬礼：より丁寧な挨拶で、お礼や謝罪などに

ビジネスマナー対策（女子学生）：
康永 順 キャリア支援課キャリア・アドバイザー

心得3 会釈

止まる、挨拶、お辞儀の3つのステップ。

会釈は、略式のお辞儀です。会社の中に一歩入ったら、その会社の中で会った人には必ず会釈をします。「会釈」は、歩きながらしてはいけません。いったん止まって、「おはようございます」や「こんにちは」と挨拶してから、お辞儀します。

心得4 最敬礼

「語先後礼」！背筋を伸ばして深々と。

「よろしくお願い致します」とか「本日はありがとうございました」などの言葉とともにするお辞儀が最敬礼です。最敬礼も「語先後礼」が大切。挨拶をしてからお辞儀します。最敬礼は、猫背にならないように背中から前に倒してお辞儀をします。最敬礼のお辞儀は、深すぎても失礼になりません。

答え：ひじ 参考：飛耳長目（ひじちょうもく）＝遠方のことをよく見聞する耳目。事物の観察に鋭敏なこと。（広辞苑）

<日程>
11/2
（2日目）

就勝実践 Camp

面接特訓 個人面接・模擬

本番さながらの模擬面接で、効果的な自己表現をミッチリ学習。

採用にあたって企業が最重要視する面接試験。人を見抜くプロである企業の人事担当者を面接官役にお招きし、面接特訓を実施しました。自己PRに至る前に、入室の仕方やあいさつ、立ち居振る舞いについても厳格にチェックされ、参加学生は緊張と失敗の連続…。しかし、特訓後には見違える程、欠点を克服してしまいました。

この面接特訓を生かして、今後は、活発な性格を前面に押し出します。

●勝 美樹さん 法学部3年生　大阪府 青凌高等学校出身

先輩の話が聞けて、企業の方の話が聞けて、面接にチャレンジできる機会なのでこのキャンプに参加しました。個人面接は、すべてが本番さながら。事前に、面接のコツを教えてもらっていたのに、緊張のあまり、挨拶など基本的なことが十分にできなかったのが悔やまれます。パソコンが得意なのでヘルプデスクをはじめ、演習でのメンターやオープンキャンパススタッフを務め、人のために動けるところが私の長所です。

視線は面接官に。

●久留 拓也くん 経済学部3年生
大阪府 大阪市立桜宮高等学校出身

模擬面接後、視線は面接官に向けるようにとフィードバックをいただきました。最初は緊張していましたが、次第に自分のペースで話せるようになりました。

将来は、自分の会社を興したい。

●蔡 虔さん 経済学部3年生
上海 工商外国語職業学院出身

上海で、高校と大学2年生までの5年間、日本語を勉強してきました。このキャンプで日本のビジネスマナーをしっかり身につけて、中国語と日本語を生かせる商社への就職をめざします。

得がたいものを手にできた。

●藤野 奈々瀬さん 経済学部3年生
高知県立山田高等学校出身

このキャンプに参加して、面接での自己PRの仕方をはじめ、業界や企業分析の方法など得がたいものを学習することができました。"やったぁ!"っていう感じです。

名刺を作成し、2年生から就活に取り組んでいます。

●市川 亨くん 経済学部3年生
奈良県 奈良育英高等学校出身

ゼミの先生から「就活はできるだけ早くから取り組め」と教わり、2年生から実践しています。自分の名刺も作り、インターンシップ（企業での就業体験）にも積極的に参加しています。個人面接特訓は、企業の採用担当者の面接を受けられるのでとてもリアルで勉強になります。今は広告業界か不動産業界の営業職に関心があり、研究中です。「就勝実践キャンプ」に参加して、一層磨きがかかりました。

人事担当者本音トーク

企業は、あなたを人間性で判断する

優良企業5社の人事担当者と本学の公務員特別アドバイザーが、熱く語り合ったパネルディスカッション。採用試験では各社とも筆記試験を課しているものの、やはり面接試験にウエイトを置き、人物重視で採用の合否を決定することが明らかにされました。コミュニケーション能力、明るさ、人を思いやる気持ち…。業種は違っても企業が求める人材には共通点が見受けられました。

●大阪石材工業株式会社
総務課 主任 野金孝恵氏

採用試験は、面接重視!元気だけが取り柄という人の方が内定が取れるという気持ちで面接に臨んでください!

●株式会社スズキ自販滋賀
営業推進部 係長 西尾公秀氏

以前に、「私を採らないと損します」と言った女子がいて、年間販売台数の新記録を出しました。それぐらいの意気込みで来てください。

●株式会社ビケンテクノ
総務部 次長 清水章男氏

求めるのは、ガッツのある学生!相手に存在感を感じさせる学生!本気の目をしている学生です!特に本気の目が大切です!

●株式会社アサヒディード
管理部 人材開発担当 平塚千絵氏

仕事をどれだけ楽しめるかが弊社の面接のポイントです!面接試験の緊張の中で、どれだけ自分を出しきって楽しめるかを見ています。

●株式会社大倉
管理部人事課 課長 神本賢一氏

住宅は人生で最高に高い買い物!マイホームの夢でワクワクしているお客様の気持ちを理解できる方に来てほしい!

●大阪経済法科大学
公務員対策特別アドバイザー 田中昭博氏

面接の基本は3つしかない!正しい姿勢!元気でハキハキ!簡潔!この3つを忘れないでください。

グループワーク

チームワーク、協調性、リーダーシップ、すべてが試される。

面接試験の一つに、グループワークがあります。グループワークは数名のグループでディスカッションを進めながら、与えられた課題の解答を見出していくもので、ほかの学生への配慮など、協調性が重視されます。「答えを求めるタイプの課題では、最後の頑張りも評価されます。グループのメンバーがあきらめかけているときに、メンバーの一人が『あきらめずに頑張ろう』と呼びかけたのは高く評価されます」と面接官のコメントがありました。

チームワークの良さで、他のグループを圧倒。

●渡辺 太一くん 経済学部3年生
香川県立丸亀城西高等学校出身

私たちのグループは、制限時間30分の課題を最速の10分20秒で解きました。最初に、リーダー、記録係などの役割を決め、発言する時も、まず手を挙げてから発言するなど、意見をまとめながらディスカッションを進めることで、みんなで集中して考えることができました。グループワークは、キャリア演習で何度も実践しているので、その経験も役に立ちました。

進路獲得決意の誓い

人事担当者の音頭で、「内定!取るで〜!」

企業人事担当者・野金氏の音頭で、「内定!取るで〜」と全員で唱和!企業の方と直接話をしたり、名刺を交換する絶好の機会となった懇親会。参加した学生全員が、希望の進路実現に向けた決意をさらに固めました。

企業の方とお話しして、自分のやりたいことがハッキリしました。

●大石 千夏さん 法学部3年生　大阪府立香里丘高等学校出身

企業の方々との懇親会で、広告代理店の方のお話に興味津津。この交流会で、もともと関心を持っていた広告業界が第一志望になりました。

<日程>
11/3
（3日目）

就勝実践 Camp

面接特訓 グループディスカッション

結論の出ないテーマでは、結論を導き出したプロセスが重視される。

「小学校から英語教育を始めることの賛否」や「年功序列と実力主義のどちらがよいか」など選択型の課題、「大阪への修学旅行を増やす方法」や「日本の婚姻率を上昇させる方法」など提案型の課題が出題されました。各グループが、それぞれのメリットとデメリットを比較し、20分以内に意見をまとめて発表。「予算や期限、誰に対する提案なのか、課題の前提条件をしっかり整理すること」と面接官のアドバイスがありました。

面接特訓 グループ面接・模擬（公務員採用試験）

公務員採用試験のポイントは120%の市民サービス。

公務員試験の面接では、一般行政職、警察官、消防官、それぞれに内容が異なります。一般企業の面接と違って、公務員をめざす理由や得意科目、どんな公務員になりたいかをはじめ、時事問題について自分の考えを述べるなど、少し固めの質問が多くなります。特に、時事問題については、日頃から新聞やニュースに目を通し、自分の考えをまとめる訓練をしておくことが大切になります。

第一志望は八尾市役所。福祉関係の職をめざしています。

●馬場 未知さん 法学部3年生
大阪府立清水谷高等学校出身

アルバイトではサービスカウンターを担当し、自分からお声掛けすることを心がけ、積極的で臨機応変な対応力を身につけるよう努めており、気軽に相談できる市役所職員をめざします。

面接特訓 グループ面接・模擬（一般企業）

面接時の注意点を、面接官とメンターが一人ひとりにアドバイス。

グループ面接では、6〜7名の学生が一度に面接されます。グループ面接で陥りがちなことは、最初の人の話が長かったとき、その後の人も同じように長く話してしまうことです。また、自分が答えようと思っていることを、ほかの人が先に答えてしまっても、あわてて違うことを言う必要はありません。自己紹介は1分以内、そのほかの質問にも簡潔に、自信を持って答えることが面接成功のカギになります。

この面接で70点。次は100点をめざします。

●伊藤 祐希くん 法学部3年生
大阪府 初芝富田林高等学校出身

自分を動物にたとえると、カルガモです。社会人になれば、水・地上・空とオールマイティに適応できるように努力したいと思っています。

メンターからのアドバイス

常に背筋を伸ばすことを忘れずに!

面接官がちょっとした冗談を言った時、ちゃんと笑えないと愛想が悪いとなります。みんな、失敗しても下を向かないで堂々と話しましょう。また、他の学生の話を聴く姿勢も大事です。

CV CareerVision [キャリアヴィジョン] Vol.03

2012.12.1

OSAKA UNIVERSITY OF ECONOMICS AND LAW
大阪経済法科大学／経済学部・法学部

No.01

ハイパーレスキューに入って、世界の人を助けたい。

東京消防庁　内定

大西 裕太くん(法学部4年生)

Yuuta Onishi

大阪府　太成学院大学高等学校出身

阪神淡路大震災のとき、祖父母が消防士の方に助けられ、それから17年間、消防士になろうと思い続けてきました。昨年の東日本大震災の後、被災地の役に立つことをしたいと思い、震災復興支援実行委員会を立ち上げて、被災地の方を招いてシンポジウムを開催。その後、集まった募金を届けに被災地に行きましたが、消防士をめざしているといっても、助けたいという気持ちだけでは何もできないという現実を突きつけられました。しかし、『やっぱり人を助けたい』という気持ちが勝ち、消防士になろうという決意がいっそう強くなりました。去年は体育会本部長、今年は経法祭実行委員長を務めており、経法大を卒業するまでに、まだまだ多くのことを学んでおきたいと思っています。

No.02

第一印象を重視した自分流の就活で成功。

岡三証券株式会社

松﨑 令くん(法学部4年生)

Rei Matsuzaki

高知県　高知市立高知商業高等学校

去年の就勝実践キャンプに参加してから、自分の就活スタイルが見えてきました。それは、面接は第一印象で決まるから、入る前の挨拶と礼儀などをしっかりしていこうというものでした。さらに、小学校から続けているサッカーで、県の選抜や国体の選手に何度も選ばれていて、忍耐力・粘り強さやコミュニケーション力が身についていることを押し出していきました。それが功を奏したのか、どの会社の選考でも最終面接までいくほど、就活がスムーズに進みました。第一志望の岡三証券の面接試験では、面接官の方から、アグレッシブで自分に自信のあるのが伝わってくると誉めていただき、選考が始まって間もない3月末に内定をいただきました。

No.03

めざしたい営業職をつかめた「就勝実践Camp」。

セントラル警備保障株式会社　内定

田脇 雅之くん(法学部4年生)

Masayuki Tawaki

兵庫県立篠山鳳鳴高等学校出身

野球をやっていた私はスパイクを磨くことで、集中力をつけていました。それは就活にも活かされ、企業訪問や入社試験に臨む朝、履いていくビジネスシューズを入念に磨きながら、頭の中で自己PRをはじめとするアピールポイントを整理しました。内定をいただいた警備会社に入社を決めたのは、東日本大震災後、ただちに被災地に何千人ものスタッフを送り込んだ即応態勢に共感したから。漠然と営業職になることを考えていた3年生のときに参加した「就勝実践Camp」で、自分が目指したい営業職とは何なのかをイメージできたことは大きな成果でした。就活をサポートしてくれる大学のイベントには、ぜひ参加してください。

特集02：就職内定者インタビュー

自分がやりたいことに妥協しない！こだわりの就活スタイルを持つ！キャリアメンターたちが内定獲得の秘訣を語ってくれた。

No.04

後悔しないことを誓い、やるべきことは必ず実行。

フレッシュリミックス株式会社　内定

沢井 誠くん

Makoto Sawai

(経済学部 4年生)

奈良県立青翔高等学校出身

流通に新たなシステムを導入し、生産者と消費者の間を取り持つユニークなビジネスを構築している企業に就職が決まりました。振り返ってみると、新入生のケアを担当するメンターになったことや、週2回の面接対策講座を受講したことなどで、社会人になる準備ができたと思います。僕はとくに目指したい業界はありませんでした。ならば、何をやってもいいじゃないかという逆転の発想で就職活動を進め、いろんな業界・企業を見て回った結果、新しいことをやっている企業に目が向きました。就活のポイントは後悔しないようにすること。そのときにやるべきことはやるという方針を貫いて、就活を成功に導きました。

No.05

好感度がイチバンだったと誉めていただいた面接試験。

株式会社JTB関西　内定

奥野 貴大くん

Kanta Okuno

(経済学部 4年生)

大阪府　清風高等学校出身

3年次のキャリア演習で、SPI対策や自己分析をするうちに、就活はまだ先のことと思っていた意識が変わりました。旅行が好きなので、最初から旅行業界を志望して、旅行業務取扱管理者や販売士の資格を取得しました。選考試験では、旅行業務取扱管理者の知識が役に立ちました。面接試験では笑顔を心がけて臨み、後で、面談での笑顔がよかったと褒めていただきました。内定をいただけたのは、面接時の印象に加えて、JTB関西について徹底した企業研究をした成果だと思います。将来は、ゼミで学んだマーケティングの知識を活かし、お客様の要望調査や調査データを活用して、「旅」の商品企画などをしてみたいですね。

No.06

両親も喜んだUターン就職。徹底した企業研究が決め手に。

西日本旅客鉄道株式会社(JR西日本)　内定

福田 真菜さん

Mana Hukuda

(経済学部 4年生)

鳥取県　国立米子工業高等専門学校出身

地元で就職しようと決め、鳥取で就職活動を続けた中で、興味を持ったのがJR西日本でした。企業研究に力を注ぎ、JR西日本については何を聞かれても答えられるように、徹底的に調べて面接試験に臨みました。面接時はキャリア演習での先輩のアドバイスを実践。普段のメイクを健康的なメイクに変え、意識して大きな声で話しました。面接試験は、JR西日本について、どこまで知識があるのかを確かめられているような内容でしたが、すべてにスムーズに答えることができました。将来は、列車の運行に携わる仕事をしたいと思っており、地元の人たちが安心して利用できる交通に貢献したいと思います。

No.07

時代のトレンド・福祉業界に就職を決めました。

日本ロングライフ株式会社　内定

入船 沙弥香さん

Sayaka Irihune

(経済学部 4年生)

大阪府　岸和田市立産業高等学校出身

ホームサービス事業を展開する日本ロングライフから、就職内定をいただきました。就活に取り組むエンジンがかかったのは、3年生の2月に参加した女子学生キャリアアップキャンプから。以降、大学のキャリア支援課には履歴書の書き方やエントリーシートの添削など、いろいろお世話になりました。大阪経済法科大学の魅力はいろいろありますが、先生や職員のみなさんが、学生一人ひとりにきちんと向き合ってくれる点にあると思います。合宿スタイルの「就勝実践Camp」が企画・実施されるのも、この大学ならでは。介護福祉の業界に就職が決まった今、社会に役立つ人間になろうという思いで一杯です。

No.08

憧れのブランドで仕事をするのが今から楽しみです。

株式会社ユナイテッドアローズ　内定

樹下 果実さん

Kajitu kinoshita

(経済学部 4年生)

福井県　仁愛女子高等学校出身

2年生のときからインターンシップに参加して、自分が将来何をしたいのかを探していました。3年生の12月にアパレル販売のアルバイトをしたところ、『自分のやりたいことはこれだ』と目標が決まりました。それからは、アパレル業界に的を絞って就職活動を開始。キャリアメンターの方から業界の面接動向を教えていただき、模擬面接も受けました。インターンシップで経験した企業面接やスーツ着用も、就職活動のシミュレーションになりました。東京での選考試験に、夜行バスで3回も往復した甲斐があって内定を獲得。将来は、店舗を統括するエリアマネージャーとしての仕事を任されるようになりたいと考えています。

No.09

思わず出たガッツポーズで内定獲得！

株式会社ゴルフパートナー　内定

玉城 史沙世さん

Husayo Tamaki

(経済学部 4年生)

沖縄県立具志川商業高等学校出身

中学からずっとバレーボールを続け、スポーツ指導員の資格も取得している私が、本当に自分がしたい仕事を考えたとき、「やっぱりスポーツが好き！」という答えを見つけました。そこからスポーツメーカーを中心に就活を再開。ゴルフパートナーでは、選考試験の課題に店舗見学があり、店長から「ガッツがあればいけるから。ガッツポーズ、約束な！」と言われました。この件を面接時に話したところ思わずガッツポーズをしてしまい、それが大いに受けて内定に結びつきました。就活では、1つのことをするときに、3つの理由を考えるようにしていました。たとえば、お茶を飲む際に、冷蔵庫にあったから、お茶が飲みたかったから、お茶しかなかったからという具合です。この訓練で、臨機応変さが養われました。

特集03：企業人事担当者インタビュー

No.01

人を幸せにすることで自らも幸せになれる。

(株)エヌゲージ 代表取締役

佐々木 道正氏

Michio Sasaki

スマートフォンなどに組み込まれる、制御系ソフトウエアを開発する会社を経営しています。それとは別に私個人は、学生のみなさんが社会に出るための支援事業を行っています。就職活動に取り組むみなさんには、いろんな経験をして見聞を広めてほしい。そして、人を幸せにすれば、自らも幸せになれるという真理に気づいてください。

No.02

目配り、気配り、心配りのできる温かい人間に。

(株)ビケンテクノ 総務部次長兼人事課長

清水 章男氏

Akio Shimizu

わが社は総合ビルメンテナンス事業を中心に営業活動を行い、来年には50周年を迎えます。わが社が欲する人材は、まずガッツがある人。クラブ活動の渉外係などを経験し、目配り、気配り、心配りができるそんな人を求めています。また医療介護事業にも進出しているので、人の痛みがわかる心の温かい人を募集しています。